

あおぎり

平成26年、本年もよろしくお願いたします

3学期始業式

1月9日(木)、始業式が行われ、3学期がスタートしました。

児童代表の発表

始業式では、2年、3年、5年の各クラス代表の人が、「3学期がんばること」を発表してくれました。

「忘れ物をなくす」「字をきれいに書く」「学年の漢字を覚える」「本をたくさん読む」「百人一首を覚える」「計算まちがいをしない」「進んで勉強する」「漢字検定で6級に合格する」「6年生になるので下級生の手本となるようにしたい」など発表してくれました。



全校の皆さんは、各自で決めた目標に取り組み、その目標を達成してほしいと思います。

47日と短い学期ではありますが、学年のまとめをしっかりと、次の学年に進んでください。皆さんのがんばりを期待しています。

学校長の話

今日、こうして全校で集まり、平成25年度3学期のスタートを切ることができました。

皆さんは、家族で新年を迎えることができ、いいお正月を過ごせたことと思います。皆さんが、大きな事故やけが、病気もなく、こうして元気な顔で登校できたことはとても素晴らしいことです。

さて、今日から3学期47日が始まります。4月にお話した本年度一年間がんばってほしいこと、「伝えると考える」「思いやりの心を育てる」「自分から進んで活動する」をまとめる上げる学期です。

「伝えると考える」についてです。

「勇気を出して伝えよう」

学習や生活で、考えたことや思ったことを、勇気を出してお友達や先生に伝えることです。もちろん、困っていることや悩んでいることもしっかりと伝えることです。それができて、「伝えると考える」の目標を達成できたことになります。

次に「思いやりの心を育てる」についてです。

「感謝を込めてお掃除をしよう」

1年間お世話になった教室、廊下、校庭に、「ありがとう」の感謝の気持ちを込めて、お掃除をすることです。そして、もう一つは、

「お友達と思い出づくりをしよう」

今の学年・学級のお友だちと勉強や生活ができるのは、今だけです。今の学年の勉強をしたくてももうできません。だからこそ、今を大切にして、たくさんの楽しい思い出をつくってください。

次に「自分から進んで活動する」についてです。

「進んで学習と生活のまとめをしよう」

1年生から6年生の皆さんは、今の学年で学習や生活習慣で身に付けておかなければならないことがあります。今までの学習や生活を振り返り、1つか2つの目標を決めて取り組み、自分のものにすることです。

昨年も紹介しましたが、「江戸いろはかるた」の中に、「塵(ちり)も積もれば山となる」という歌があります。「小さなちりでも、積もり積もれば山のように大きなものになる」という意味です。どんな小さなことでもコツコツやることで、やがて自分にとって大きな力となり、自信となります。

3学期、そして、今年1年間、このコツコツ行う気持ちを大事にして、学習や生活に取り組み、大きな自信をつけてください。みなさんのがんばりを期待しています。

お気軽にご相談ください

5月の「あおぎり」でお知らせしましたが、子どもたちのための「こころのけんこう相談室」を保健室に設置し、太田教諭が相談にのっております。

保護者の皆様には、教頭(嶋田)、養護教諭(太田)、特別支援コーディネーター(齊藤)が、それぞれの窓口となってご相談をいただいています。さらには、高橋スクールカウンセラーにもご相談をいただいています。

その結果、子どもたちは、ちょっとした悩みを話したり聞いてもらったりして相談することで、心配ごとが解決でき、元気に生活や勉強に打ち込めています。

保護者の方からは、家庭生活や学習の様子を見ていて、お子さんのことで気になる点や心配になった点についてご相談いただいています。相談、検査、医療機関等、より専門的な立場から見つめることで、その子に合った対応や指導をすることができ、その子のより良い成長につながっています。

子どもたちのよりよい成長のために、何か心配なことがありましたら、お気軽にご相談ください。

5・6年生に指導していただいているロドニー先生を講師に招き、職員で外国語活動の研修会を行った。各学年に合ったゲームや必然性のある表現を学んだ。日頃、英語に触れる機会のない私の頭は、全く働かなかったが、次第に慣れ親しみ、楽しく活動できた。どの子も「楽しく英語活動をしたい」と願っていることを、改めて感じる事ができました。子どもたちへの指導につながる貴重な研修の機会でした。